

徳島県における畜産業の現状と環境対策について

徳島県農林水産部畜産課

岡久 靖司

1 徳島県のあらまし

徳島県は四国の東部に位置し、東は瀬戸内海から太平洋に至る紀伊水道、北は東西に走る讃岐山脈を境に香川県に、西は愛媛県、南は高知県に接しています。

本県は山地が約8割を占め、四国第二の高山である剣山を中心とした剣山地は県を南北に分ける分水嶺で、その北方を流れる吉野川は水源を遠く高知県に発し、本県に入り、池田町から東に転じ、東流するにしたがい広く、くさび形となり、農業の中心地帯である徳島平野を形成しております。

また、分水嶺に源を発する勝浦川及び那賀川下流の海岸線に沿った平野部は広く水田地帯となっています。

2 徳島の農業

本県農業は、京阪神地域をはじめとする大消費圏に対する生鮮食料品の供給地としての地位を築いており、平成17年の農業産出額は、1,094億円（対前年比1.1%増）で、部門別では野菜が392億円、次いで畜産が299億円となっております。

また、京阪神地域の大消費地に近いことから様々な農産物に対する需要があり、需要の変化に対応しやすい少量多品目生産に特徴ある農業経営が展開され、生産される野菜や果実などその過半が同地域へ出荷されています。

徳島県では新鮮食料供給基地として県内外の消費者の信頼を確保するとともに、輸入農産物にも負けない力強い産地を育成するため、品質や供給力の向上を図りながら、生産から販売までの総合的な戦略「新鮮とくしまブランド戦略」を展開し、県産農林水産物の価値を高め、産地と品目のブランド化を図っております。

3 徳島の畜産

本県畜産は、農業産出額からも分かるように、本県農業の重要な地位を占め、畜産物の処理・加工・流通等を通じて多くの雇用の場を創出するなど裾野の広い地場産業を形成しています。

徳島県では、畜産農家の経営体質強化、畜産物の価格安定、安全性確保等の各種施策に取り組み、経営の安定と環境負荷の少ない畜産の推進を図り、阿波畜産3ブランド「阿波牛」、「阿波ポーク」、「阿波尾鶏」に代表される安全で高品質な畜産物の安定供給に向けた生産体制の強化を図っております。

(1) 阿波牛

県内の肉用牛生産者の卓越した肥育技術により、愛情込めて育てられた血統明確な黒毛和種で、(社)日本食肉格付協会の規定による格付等級で4以上の高級規格のものが「阿波牛」です。阿波牛は平成元年の全国肉用牛枝肉共励会で最優秀賞を受賞するなど、いくつかの共励会で優秀な成績を収め、現在は大阪食肉市場を中心に出荷され、県外市場

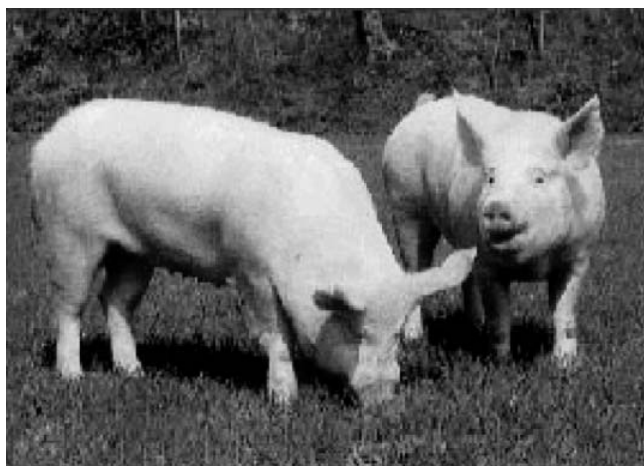


阿波牛

においても高い評価を得ています。

(2) 阿波ポーク

徳島県畜産研究所で選抜された阿波ヨークをもとに、ランドレース種とデュロック種を交配させて三元交配豚が「阿波ポーク」です。肉と脂肪のバランスが秀逸で肉質も良く、柔らかい中にも適度な歯ごたえがあると好評を博しています。



阿波ポーク

(3) 阿波尾鶏

脂肪が少なく、適度な歯ごたえの赤みを帯びた肉色で、甘みとコクのあるおいしさが特長です。徳島県西部や南部の自然に恵まれた環境の中、80日以上をかけて丹念に育てられています。平成10年度から地鶏肉生産量日本一となり、平成13年には「地鶏肉特定JAS規格」を取得、平成16年度には出荷羽数が200万羽を突破するなど、トップブランドの地位を確立しております。



阿波尾鶏

なお、本県における畜産農家数及び飼養頭羽数は表のとおりです。

4 畜産環境保全に対する取り組み

本県では、畜産経営における環境汚染の防止を図り、健全かつ安定的な畜産経営の発展に資するため、総合的な指導體制の整備を行うとともに、堆きゅう肥の効率的な生産及び利用促進を行うことにより、環境汚染の防止普及浸透を推進する「畜産バイオマス利活用推進事業」及び家畜排せつ物の適正処理・利用に必要な施設等の整備を目的とした「畜産バイオマス利活用整備事業」に取り組んでおります。

1) 畜産バイオマス利活用推進事業

① 畜産環境保全の推進

畜産経営の保全と家畜排せつ物の良質たい肥化と土壌還元等による有効利用を推進するため、県域及び地域協議会を開催するとともに、畜産環境問題発生状況・家畜排せつ物処理利用状況等の実態調査、畜産事業所の水質検査や悪臭物質の測定並びに「家畜排せつ物法」に基づく畜産環境保全指導を実施しております。

② 土づくり普及啓発の推進

家畜排せつ物の有機性資源のリサイクルを推進し、そこで作られるたい肥を利用促進するため、たい肥需給リスト・マップの作成やたい肥利用フェアを開催し、たい肥の利用促進と良質たい肥生産技術の向上を図ることにより、環境と調和のとれた農業生産体制の構築を図っております。

③ 家畜排せつ物処理技術実用化調査

家畜排せつ物の良質たい肥化と地域環境保全を推進するため、県内の大型たい肥センター及び畜産農家における臭気測定を実施し、脱臭施設やたい肥化施設の問題点の整理と対策の検討と改善指導を実施しております。

2) 畜産バイオマス利活用整備事業

地域毎の条件に応じた家畜排せつ物等有機性資源の利活用に必要なたい肥化施設、たい肥散布機械等の共同利用施設・機械の整備を行っております。

NO	畜種	氏名又は法人名	住 所	供給形態	副資材種類	運搬の可否	販 売 価 格	セールスポイント
1	牛	竹 義	徳島市国府町	バラ	オガクズ	有	6,500円/2t(散布)	
2	牛	山田 良	徳島市国府町佐	バラ	オガクズ	可	8,000円/2t、15,000円/2t(散布)	
3	牛	(株)化学	徳島市不動町	袋詰	オガクズ	可	510円/20kg袋	商品名「みのり」
4	牛	特殊有機肥料	小松島市田町191-3	袋詰	オガクズ	可	380円/20kg袋	商品名「ルウトン」
5	牛	(有)有機肥料産業	勝郡勝町生北8-4	バラ・袋詰	オガクズ・パーク	可	9,000円/2t(町外)、15,000円/4t(町外)	
							6,000円/2t(町内)、15,000円/4t(町内)	

たい肥生産者リスト



たい肥フェア

表 徳島県の畜産統計

(平成18年2月1日現在)

畜種	飼養戸数(戸)	飼養頭羽数
乳用牛	240	8,740 頭
肉用牛	334	29,100 頭
豚	57	42,000 頭
ブロイラー	264	5,088 千羽
採卵鶏	29	964 千羽